

農業と福祉の連携（農福連携）による 新たな共生と地域コミュニティの創出

～多様性を受容する社会を目指して～



近年、働き手を必要としている農業と、就業を希望している障がい者等がつながる「農福連携」の取り組みが注目されています。リハビリ、就労訓練にとどまらず、障がい者等が新たな労働力となり、地域農業、さらには地域経済を活性化させる可能性を秘めています。

農業と福祉が相互に支え合うという考え方は、協同組合、さらには共済の理念にも通じます。

本セミナーでは、農福連携に取り組む方々のご報告やシンポジウムを通じて、持続可能な福祉と産業の関わりや、地域におけるダイバーシティ実現への可能性等について展望します。

平成31年3月8日（金）13時00分～17時00分（12時15分開場）

J A 共済ビルカンファレンスホール（J A 共済ビル1階）

定 員：130名 参加費：無 料

報 告 者

情勢報告：濱田 健司（J A 共済総合研究所 調査研究部 主任研究員）

行政報告：富所 康広氏（農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 課長補佐）

石井 悠久氏（厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 課長補佐）

事例報告：中村 邦子氏（社会福祉法人白鳩会 常務理事）

鈴木 厚志氏（京丸園株式会社 代表取締役）

阿部 隆弘氏（特定非営利活動法人香川県社会就労センター協議会 コーディネーター）

申込方法：

研究所ウェブサイト (<http://www.jkri.or.jp>) の申込みフォームまたは E-mail (seminar@jkri.or.jp) に、お名前、ご所属、電話番号等をご記入の上、お申し込みください。

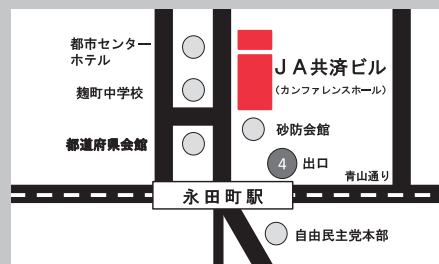
会場：J A 共済ビル カンファレンスホール

東京都千代田区平河町 2-7-9

J A 共済ビル 1 階

（東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線

【永田町駅】4 番出口 徒歩 2 分）



プログラム

13:00	開会
13:00～13:05	開会挨拶 内藤 邦男 (JA 共済総合研究所 理事長)
13:05～13:35	情勢報告 農福連携の広がりと期待 濱田 健司 (JA 共済総合研究所 調査研究部 主任研究員)
13:35～13:50	行政報告① 農林水産省における農福連携施策 富所 康広 氏 (農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 課長補佐)
13:50～14:05	行政報告② 厚生労働省における農福連携の推進に向けた取組みについて 石井 悠久 氏 (厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 課長補佐)
14:05～14:10	(5分間休憩)
14:10～14:40	事例報告① (社福)白鳩会の農福連携と過疎地域農業・社会における取組み 中村 邦子 氏 (社会福祉法人白鳩会 常務理事)
14:40～15:10	事例報告② 障がい者雇用をきっかけに見えてきた農業活性化のヒント ～ユニバーサル農業の可能性～ 鈴木 厚志 氏 (京丸園株式会社 代表取締役)
15:10～15:40	事例報告③ 障がい者と農業者の架け橋として ～香川県における農福連携の現状と展望～ 阿部 隆弘 氏 (特定非営利活動法人香川県社会就労センター協議会 コーディネーター)
15:40～15:50	(10分間休憩)
15:50～16:55	パネルディスカッション (質疑含む) メンバー：中村 邦子 氏 (再掲) 鈴木 厚志 氏 (再掲) 阿部 隆弘 氏 (再掲) 内藤 邦男 (再掲) 濱田 健司 (再掲)
16:55～17:00	閉会挨拶 永吉 直人 (JA 共済総合研究所 専務理事)

※プログラムは変更になる場合があります。

お問い合わせ先

一般社団法人 JA 共済総合研究所 調査研究部 (担当：上田・阿部山)

TEL:03-3262-9658

FAX：03-3262-9667

E-mail：seminar@jkri.or.jp

●個人情報の取扱いについて

お申込みいただいたお名前、ご所属等の個人情報は、お申込みいただいたセミナーに関する業務連絡のみに使用し、他の目的には一切使用しません。